

<先週の指標の動き>

指標名	数値	コメント
11月景気動向指数 (速報、1/11) C I 先行指数 一致指数 遅行指数	102.7 前月差+1.9ポイント 115.1 前月差+1.6ポイント 112.9 前月差▲0.3ポイント	11月のC I 先行指数は、2ヵ月連続の前月比上昇。消費者マインドは悪化したものの、生産財の在庫率改善、株価や商品市況の回復などが全体を押し上げ。C I 一致指数は3ヵ月連続で上昇し、2014年3月以来の高水準。卸売業や小売業の販売額が持ち直したほか、生産財や投資財の出荷増など、幅広い系列がプラスに寄与。 内閣府は基調判断を「改善を示している」に据え置き。
12月貸出・預金動向 (速報、1/12) 貸出残高 (平残) 銀行・信金計 銀行計	前年比+2.6% 前年比+2.6%	12月の銀行・信金計貸出残高 (平残) は前年比増加し、2015年9月以来となる高い伸び。企業のM&Aや不動産向け融資の増加が引き続き残高増に寄与。業態別にみると、地方銀行は前年比+3.5%と小幅ながら増勢が鈍化した一方、都銀は同+1.8%と前月から+0.6%ポイントの大幅増加。
11月国際収支 (1/12) 経常収支 (原数値) 貿易収支 サービス収支 第一次所得収支 第二次所得収支	14,155億円 3,134億円 738億円 12,032億円 ▲1,749億円	11月の経常収支は、29ヵ月連続の黒字。内訳をみると、貿易収支は10ヵ月連続の黒字。輸出は自動車や鉄鋼などの減少により、小幅ながら前年割れとなったものの、輸入が医薬品の反動減や原油安を受けて、輸出を上回る落ち込み。サービス収支は6ヵ月ぶりの黒字。訪日外国人旅行者数の増加が続くものの、旅行収支は黒字額が縮小。一方、その他サービス収支はその他業務サービスの赤字が縮小したことから、黒字幅が拡大。第一次所得収支は、配当金など直接投資収益が減少したことから、黒字幅が縮小。
12月景気ウォッチャー調査 (1/12) 現状判断D I 先行き判断D I	51.4 前月差±0.0ポイント 50.9 前月差▲0.4ポイント	12月の現状判断D Iは、前月から横ばい。内訳をみると、企業動向関連や雇用関連は上昇。とりわけ、雇用関連は2014年2月以来の高水準。一方、家計動向関連では、小売り関連や住宅関連が低下し、横ばいを示す50を下回る水準。 先行き判断D Iは、6ヵ月ぶりに前月比低下。設備投資や求人増加持続への期待がある一方、円安や原油高によるコスト増加への懸念から、全体ではマイナス。
12月マネーストック (1/13) M2 (平残) M3 (平残) 広義流動性 (平残)	前年比+4.0% 前年比+3.4% 前年比+2.1%	12月のM3 (平残) は前年比増加。マネタリーベースの増加に伴い、現金・預金残高の増加が持続。とりわけ、預金通貨は同+10.0%と高い伸び。広義流動性 (平残) も前年比増加。金銭の信託はマイナス幅が縮小したほか、投資信託や外債の伸び拡大を受け、増勢が加速。

<国内景気の現状判断と当面の見通し>

(1) 国内景気の現状判断

わが国景気は、一部で弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直し。家計部門では、個人消費が依然力強さを欠くものの、人手不足などを背景に雇用所得環境は引き続き良好。企業部門では、輸出がEU向けで伸び悩む一方、企業収益がおおむね高水準で推移するなか設備投資は底堅く、生産も持ち直しが続くなど、総じて堅調な動き。

(2) 当面の見通し

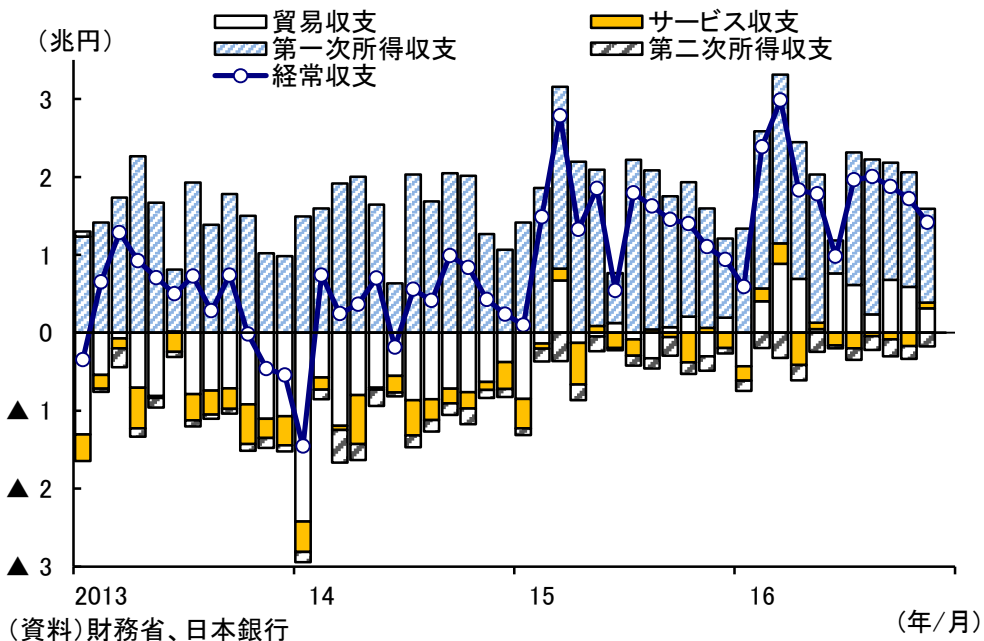
当面は、一部業種で在庫調整圧力が残るものの、雇用所得環境の改善、老朽化した設備の更新投資や非製造業での建設投資のほか、経済対策の実施に伴う公共投資の増加もプラスに作用し、緩やかな景気回復基調が続く見通し。ただし、トランプ次期米国大統領の政策を巡る不透明感が残るなか、当面はマーケットの行方とその影響に注意が必要。

<当面の国内主要経済指標等のスケジュール>

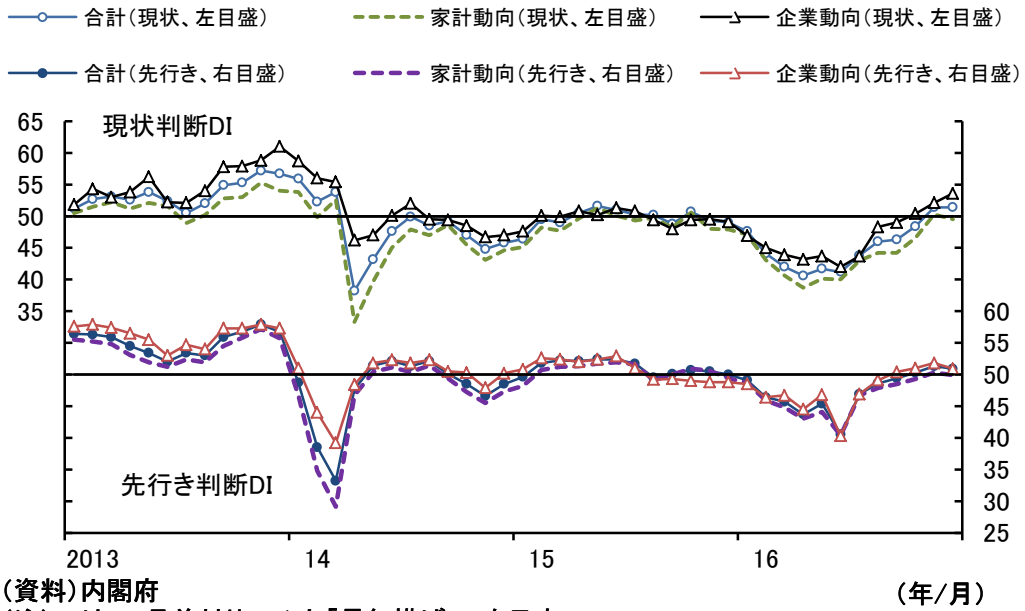
月日	指標名等	発表機関
1/16 (月)	11月 機械受注	内閣府
	12月 企業物価指数	日本銀行
	11月 第3次産業活動指数	経済産業省
1/20 (金)	12月 百貨店売上高	日本百貨店協会

<図表で見る経済指標>

(図表1) 経常収支



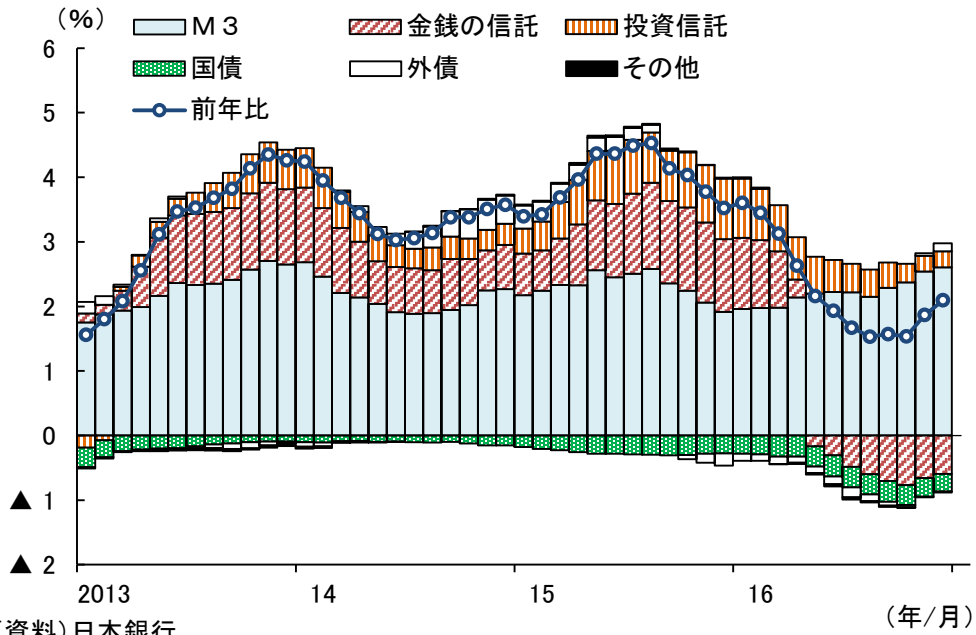
(図表2) 景気ウォッチャー調査



(資料) 内閣府

(注) 50は3カ月前対比でみた「景気横ばい」を示す。

(図表3) マネーストック(前年比)



(資料) 日本銀行

わが国の主要景気指標

2017/1/16

	2015年度	2016年					
		7~9		10~12			
		9月	10月	11月	12月		
鉱工業生産指数	(▲ 1.0)	< 1.3> (0.4)	< 0.6> (1.5)	< 0.0> (▲ 1.4)	< 1.5> (4.6)		
鉱工業出荷指数	(▲ 1.2)	< 0.7> (▲ 0.6)	< 1.8> (0.7)	< 2.0> (▲ 2.0)	< 0.9> (5.0)		
鉱工業在庫指数(末)	(1.8)	<▲ 2.6> (▲ 2.0)	<▲ 0.5> (▲ 2.0)	<▲ 2.1> (▲ 3.0)	<▲ 1.5> (▲ 4.8)		
生産者製品在庫率指数	(2.7)	<▲ 1.0> (0.3)	< 1.1> (▲ 0.2)	<▲ 0.6> (1.1)	<▲ 5.5> (▲ 6.6)		
稼働率指数(2010年=100)	97.7	97.2	96.7	98.1			
第3次産業活動指数	(1.4)	< 0.3> (0.7)	<▲ 0.3> (1.0)	< 0.2> (▲ 0.1)			
全産業活動指数	(0.9)	< 0.5> (0.8)	< 0.0> (1.2)	< 0.2> (▲ 0.2)			
機械受注 (船舶・電力を除く民需)	(4.1)	< 7.3> (6.5)	<▲ 3.3> (4.3)	< 4.1> (▲ 5.6)			
建設工事受注(民間)	(7.9)	(▲ 3.5)	(▲ 9.2)	(24.4)	(21.6)		
公共工事請負金額	(▲ 3.8)	(6.8)	(▲ 4.5)	(18.1)	(▲ 10.0)	(▲ 5.7)	(5.3)
新設住宅着工戸数 (年率、万戸)	(4.6)	92.2 (7.1)	98.2	98.4 (10.0)	97.8 (13.1)	93.7 (6.7)	
消費支出 (全世帯、名目) (実質)	(▲ 0.9)	(▲ 2.9)	(▲ 2.4)	(▲ 2.6)	(▲ 0.2)	(▲ 0.9)	
(勤労者世帯、名目) (実質)	(▲ 0.5)	(▲ 3.3)	(▲ 2.8)	(▲ 0.8)	(▲ 1.3)	(▲ 0.3)	
百貨店売上高	(2.1)	(▲ 3.7)		(▲ 5.0)	(▲ 3.9)	(▲ 2.4)	
チェーンストア売上高	(2.2)	(▲ 2.0)		(▲ 3.2)	(0.6)	(8.8)	
乗用車登録・販売台数	(▲ 7.6)	(▲ 0.3)	(5.6)	(▲ 0.7)	(▲ 0.2)	(8.8)	(8.1)
完全失業率	3.30	3.06		3.04	2.96	3.08	
有効求人倍率	1.24	1.37		1.38	1.40	1.41	
現金給与総額 (5人以上)	(0.2)	(0.5)		(0.0)	(0.1)	(0.2)	
所定外労働時間 (〃)	(▲ 1.3)	(▲ 1.5)		(▲ 0.9)	(▲ 0.9)	(▲ 0.9)	
常用雇用 (〃)	(2.1)	(2.2)		(2.2)	(2.2)	(2.2)	
企業倒産件数	8,684	2,087		649	683	693	710
前年差	▲859	▲5		▲24	▲59	▲18	11
M2 (平残)	(3.6)	(3.4)	(3.9)	(3.5)	(3.7)	(3.9)	(4.0)
広義流動性 (平残)	(3.9)	(1.6)	(1.8)	(1.6)	(1.5)	(1.9)	(2.1)
経常収支 (兆円)	18.00	5.84		1.88	1.72	1.42	
前年差	9.28	0.97		0.43	0.32	0.31	
通関貿易収支 (兆円)	▲1.09	0.98		0.49	0.49	0.15	
前年差	8.04	1.93		0.61	0.39	0.54	
通関輸出 (兆円)	74.12	17.01		5.97	5.87	5.96	
	(▲ 0.7)	(▲ 10.2)		(▲ 6.9)	(▲ 10.3)	(▲ 0.4)	
輸出数量	(▲ 2.7)	(1.0)		(4.7)	(▲ 1.4)	(7.4)	
輸出価格	(2.0)	(▲ 11.1)		(▲ 11.1)	(▲ 9.0)	(▲ 7.3)	
通関輸入 (兆円)	75.20	16.03		5.48	5.38	5.81	
	(▲ 10.3)	(▲ 19.5)		(▲ 16.2)	(▲ 16.4)	(▲ 8.8)	
輸入数量	(▲ 1.8)	(▲ 0.7)		(▲ 1.5)	(▲ 2.5)	(3.6)	
輸入価格	(▲ 8.5)	(▲ 18.9)		(▲ 14.9)	(▲ 14.3)	(▲ 12.0)	
金融収支 (兆円)	23.81	10.53		3.35	0.74	1.10	
前年差	10.05	5.07		0.48	▲0.25	▲1.40	
企業向けサービス価格指数 (2010年=100)	(0.4)	< 0.2> (0.3)		<▲ 0.1> (0.2)	< 0.3> (0.5)	< 0.1> (0.3)	

		企業物価			
		国内		輸出	輸入
		前月比	前年比	前年比	前年比
2014年度			2.7	2.9	0.2
2015年度			▲3.2	▲1.5	▲13.7
2015/10~12	▲1.4	▲3.7	▲4.7	▲17.4	
2016/1~3	▲1.5	▲3.5	▲8.0	▲18.9	
4~6	▲0.5	▲4.4	▲11.8	▲21.3	
7~9	▲0.2	▲3.6	▲13.4	▲20.5	
2015/11	▲0.1	▲3.7	▲5.3	▲17.7	
12	▲0.4	▲3.6	▲6.9	▲18.6	
2016/1	▲1.0	▲3.3	▲6.8	▲18.3	
2	▲0.3	▲3.5	▲7.9	▲17.7	
3	▲0.1	▲3.9	▲9.1	▲20.5	
4	▲0.4	▲4.3	▲9.7	▲19.9	
5	0.1	▲4.4	▲11.1	▲20.3	
6	▲0.1	▲4.3	▲14.5	▲23.4	
7	0.0	▲4.0	▲14.1	▲21.8	
8	▲0.3	▲3.6	▲14.6	▲22.1	
9	0.0	▲3.2	▲11.6	▲17.6	
10	▲0.1	▲2.7	▲9.8	▲14.3	
11	0.4	▲2.2	▲7.8	▲10.2	

		消費者物価			
		消費者物価		除く生鮮食品	
		前月比	前年比	前月比	前年比
2014年度			2.9		2.8
2015年度			0.2		0.0
2015/10~12	▲0.2	0.2	▲0.0	▲0.1	
2016/1~3	▲0.4	0.0	▲0.6	▲0.1	
4~6	0.3	▲0.3	0.4	▲0.4	
7~9	▲0.2	▲0.5	▲0.2	▲0.5	
2015/11	▲0.4	0.3	0.0	0.1	
12	0.0	0.2	▲0.1	0.1	
2016/1	▲0.3	▲0.1	▲0.6	▲0.1	
2	0.1	0.2	▲0.1	0.0	
3	0.1	0.0	0.1	▲0.3	
4	0.2	▲0.3	0.3	▲0.4	
5	0.1	▲0.5	0.0	▲0.4	
6	▲0.1	▲0.4	0.0	▲0.4	
7	▲0.2	▲0.4	▲0.2	▲0.5	
8	0.0	▲0.5	0.0	▲0.5	
9	0.2	▲0.5	0.0	▲0.5	
10	0.6	0.1	0.2	▲0.4	
11	0.0	0.5	0.0	▲0.4	

		消費者物価			
		消費者物価		除く生鮮食品	
		前月比	前年比	前月比	前年比
2016/10		0.7	0.1	0.2	▲0.4
11		▲0.1	0.5	▲0.1	▲0.4
12		▲0.4	0.0	▲0.1	▲0.6

		景気動向指数 (2010年=100)		
		先行	一致	遅行
		2015/11	101.6	112.8
12	100.4	111.5	115.0	
2016/1	100.4	112.3	114.3	
2	99.1	110.3	113.9	
3	99.1	111.1	114.3	
4	100.0	112.8	114.7	
5	99.8	110.3	112.8	
6	100.6	112.1	113.9	
7	100.0	112.0	113.2	
8	100.5	111.7	113.1	
9	100.0	112.5	113.9	
10	100.8	113.5	113.2	
11	102.7	115.1	112.9	

	2015年度	2016年					
		2015年		2016年			
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12
業況判断D I							
大企業・製造		12	12	6	6	6	10
非製造		25	25	22	19	18	18
中小企業・製造		0	0	▲4	▲5	▲3	1
非製造		3	5	4	0	1	2
売上高 (法人企業統計)	(▲ 1.1)	(0.1)	(▲ 2.7)	(▲ 3.3)	(▲ 3.5)	(▲ 1.5)	
経常利益	(5.6)	(9.0)	(▲ 1.7)	(▲ 9.3)	(▲ 10.0)	(11.5)	
売上高経常利益率	4.8	4.6	5.4	4.8	5.9	5.2	
実質GDP		< 0.2>	<▲ 0.4>	< 0.7>	< 0.5>	< 0.3>	
(2011年連鎖価格)	(1.3)	(2.1)	(1.1)	(0.4)	(0.9)	(1.1)	
名目GDP		< 0.6>	<▲ 0.3>	< 0.8>	< 0.2>	< 0.1>	
	(2.8)	(3.9)	(2.6)	(1.3)	(1.3)	(0.9)	

(注) < >内は季節調整済前期比、
()内は前年(同期(月))比。

(出所) 内閣府、総務省、財務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、日本銀行、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本百貨店協会、日本チェーンストア協会、株式会社東京商工リサーチ、保証事業会社3社